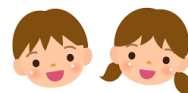


**教育目標 「希望に燃えて 伸びゆかん」**  
心やさしく、人を大切にする子 自分考えをもち、共に学び合う子  
自分を表現し、相手を大切にする子 ふるさとを愛し、誇りに思う子

〒625-0133 舞鶴市字平 1583 番地  
TEL (0773)-68-0002  
FAX (0773)-68-0007  
HP <https://oura-maizuru.edumap.jp/>



## 大人と子どもの協働作業



～一人ではできなかったことを達成する喜び～

草花が勢いよく伸び、中庭の円形花壇では色とりどりの花が綺麗に咲いています。校庭のメタセコイヤ並木も緑の面積をどんどんと広げ、視聴覚室から見える海の景色を遮っています。

昨年度から、地域の清掃活動(ビーチクリーン)は足を延ばして全校児童で取り組んでいます。前回のビーチクリーンが終わった直後、児童から「野原はゴミが多いから野原を掃除したい。」という声がありました。「夏には海水浴場になる野原海岸をきれいにすると、お客さんもたくさん来てくれる。」そんな児童の声で今年度の第1回目は野原海岸に決まりました。「瀬崎と違って、小さいゴミが多いなあ。」「マイクロプラスチックが取りきれないぐらいたくさんあるな。」など、これまでの経験と比べたり、感性を働かせたりしながら野原地区の皆様や子育て支援協議会様、校区駐在所の皆様と一緒にゴミ拾いをしました。お世話になりありがとうございました。



海岸を清掃した後は、きれいになった砂浜でなかよし班ごとに遊びました。各班、事前に遊びを考えていたのですが、砂浜はその特性上から普段遊べない遊びができます。宝探しやビーチフラッグ、砂の造形作品づくりなど学校ではできない遊びをして楽しい時間を過ごしました。



また、5月23日(金)には、5・6年生の児童が室牛にて南野陽子さん他アーティストの方々や、室牛地区の皆様と一緒に田植えをしました。大人も子どもも、アーティストも地域の方々も水田に足を入れ、同じ作業をしました。広い水田に等間隔で苗を植えるためには、皆で声をかけ合い、気持ちをあわせて作業をする必要があります。そこには、コミュニケーション能力や、創造力、忍耐力など、様々な力が必要となります。田植えが初めての児童もそのような力を発揮することで次第に手つきが上手になっていきました。大人と子どもの協働作業により、一人一人の力が一つになると大きな力となり、充実感や達成感を味わうことができます。ビーチクリーンや田植えは大浦ならではの体験です。これらの活動を下支えしてくださっている皆様には感謝しかありません。引き続き地域の皆様との様々な協働作業で児童の体験を充実させていきます。今後とも御理解と御支援をよろしく願いいたします。

校長 鎌野 高信 教職員一同

○本校教育活動の広報発信の一つとして、学校ホームページを随時更新いたします。右記のQRコードからも開くことができます。ぜひ御覧ください。

